

つながる力は、強い。

2021年3月7日。阿蘇と熊本をつなげる橋がよみがえりました。
九州交通の要となる阿蘇大橋が、震災で崩落したあの日から約5年のことでした。

ただひたすら、熊本のみなさんの笑顔が1日でも早く見たくて。
私たち大成建設は大胆に合理化を図る高度な施工技術を組み合わせ、

昼夜を問わず24時間工事を続けてきました。

通勤や買い物に行く人たちの「生活」をつなげるために。
阿蘇の美しい景色に会いにいく人たちの「想い」をつなげるために。

震災から復興に立ち向かう人たちの「夢」をつなげるために。

さらに大きく、強く、生まれ変わった新阿蘇大橋は、
未来へまっすぐつながっています。

国道325号 新阿蘇大橋

発注者：国土交通省 九州地方整備局 熊本復興事務所

一日でも早い開通を目指し 集結した技術



巨大インクラインを整備

急峻な地形や年間を通して吹き渡る強風対策として、雨風の影響を受けにくく、急斜面でも大量の資機材を運搬できるインクラインを両岸に整備。



ACSセルフクライミングシステム工法

作業足場と型枠が一体化したユニットを油圧駆動で上昇させることにより、作業の省力化、安全性の向上を実現。



超大型移動作業車による片持ち張出架設

通常の約3倍の容量を有する超大型の移動作業車を導入。これにより橋桁ブロックを大型化することで、施工日数の大幅な短縮を実現。

地図に残る仕事。®



令和2年度
土木学会田中賞受賞



For a Lively World



特設サイトにて詳細が
ご覧いただけます。